

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	感性デザインシステム応用研究小委員会		主 査 名：柴田滝也 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：加賀有津子
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心理・生理・行動計測技術から、感性的な活動を計測し、知的創造や知的活動に与える影響について研究する</li> <li>・感性による空間・環境デザインという分野横断的な方向性を狙いつつ、センシングも含めた空間・環境のあり方・支え方を提案する</li> </ul> <p>2011 年度：感性と音響技術あるいは省エネルギーとの関係について研究成果を発表する。</p> <p>2012 年度：感性情報処理の研究者を含めたオーガナイズド・セッションを行う。他の小委員会と共同で建築と人間情報センシング技術についての研究集会を行う。オフィス環境における現状把握のため見学会を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：柴田滝也 (東京電機大学) 幹事：猪里孝司 (大成建設)、林田和人 (早稲田大学) 委員：井上容子 (奈良女子大学)、大影佳史 (名城大学)、加藤俊一 (中央大学)、岸本充弘 (Inflection Net)、齋藤篤史 (東洋設計事務所)、堤和敏 (芝浦工業大学)、松下大輔 (岡山理科大学)、宗本順三 (岡山理科大学)、宗本晋作 (立命館大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2012 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第 35 回情報・システム・利用・技術シンポジウム ・小委員会企画研究集会②「建築と人間情報センシング技術」 参加者数15名 『第35回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 大会 OS「感性情報と空間デザイン」、情報シンポ研究集会において情報系研究者との交流を行った 2. 内田洋行見学会によりオフィス空間の快適性の技術の可能性を探った 3. 情報シンポにおいて他の小委員会と研究集会を共催し、センシング技術や空間設計についての今後の方向性が議論できた
委員会活動の問題点・課題	関東圏以外の委員の方が多いため、旅費が少ないことや、また日程の調整がむずかしいため、小委員会の開催が制限されること。情報系あるいは企業の研究者が少ないこと。
その他	